

# のコントラスト 白と黒

道風記念館  
館蔵品展



宇野雪村

令和五年二月一日〔水〕—四月二十三日〔日〕

◆ 休館日 11月曜日(祝休日の場合は翌日) ◆ 開館時間 11午前九時—午後四時半  
◆ 観覧料 11一般:100円、高校・大学生:50円、中学生以下:無料

◆ 展示品解説

二月二十六日〔日〕・三月十八日〔土〕

各日 11午前十時半—十一時、午後二時—二時半

\* 学芸員が初心者向けに展示品の解説をします。事前予約は不要です。お気軽にお越しください。

◆ 展示品の作者

菊池五山	市河米庵
丹羽迂庵	清水比庵
藤岡係子	大池晴嵐
阪井呉城	沖 六鵬
炭山南木	柳田泰雲
桑原翠邦	山本南陽
倉重天拝	松田江畔
宇野雪村	阿部珂山
岡本白濤	坪井正庵
萩原冬珉	浅田蓬村
山田勝香	榎倉香邨
林 春月	小島碧雲
井野吟紅	橋詰桃邨
原田凍谷	



春日井市道風記念館

〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5丁目9番地3  
TEL 0568-82-6110  
<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html>

# のコントラスト

## 白と黒

館記念館 道風 蔵品展



1

コントラストとは、写真などでは明暗の差、絵画やデザインなどでは明暗の差だけでなく色の差をも意味する言葉で「対比。対照。」などと訳されます。明度、色彩、形などがその組み合わせによって互いにきわだたせ合う効果です。

書では紙の「白」と墨の「黒」を前提とすることがほとんどで、そのコントラストが魅力の一つです。

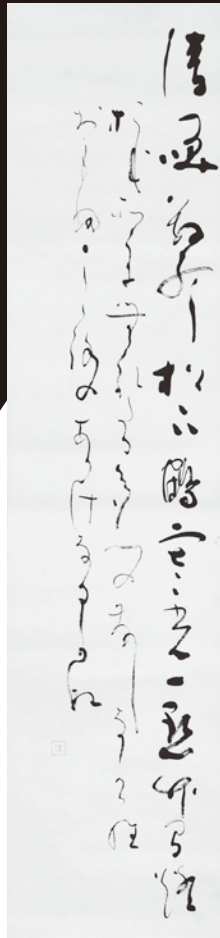
行間・字間を大きくあけたり書線にかすれを多くとり入れたりと白を引き立てる、あるいは、書線を太く文字を大きく書いて黒い部分を際立たせた書表現があります。それらを言いかえれば、黒を引き立たせた表現であり、白を際立たせた表現であるともいえます。

墨の濃度をうすくした淡墨の表現もあります。灰色なので黒と比べるとコントラストは弱くなりますが、淡墨は墨の原料などによって青みを帯びたり、赤みがかった色を発し、黒にかぎらない墨色の美が生まれます。

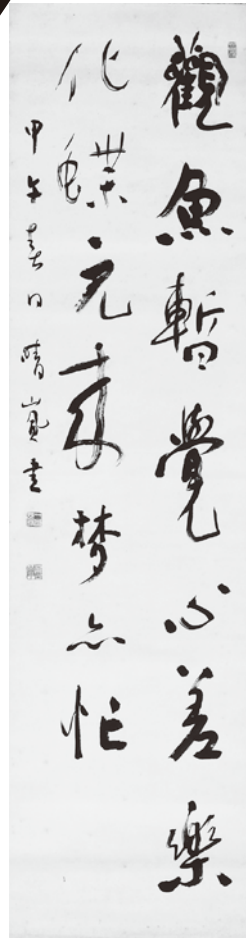
作品の仕上げとして押される印の朱色を加え、白と黒を基調として繰り返されるコントラストの世界をお楽しみください。



5



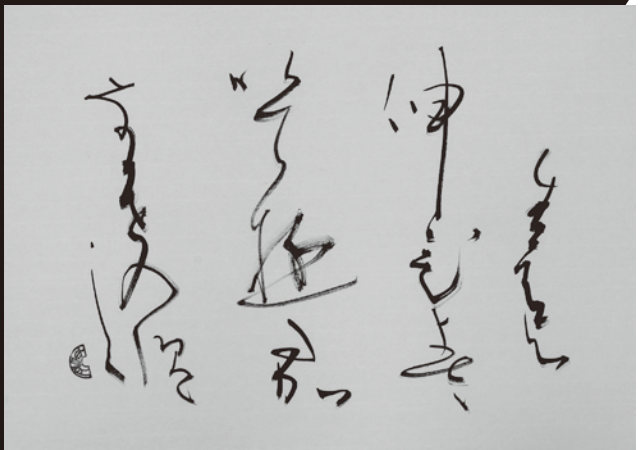
4



3



2



6



**春日井市道風記念館**

〒四八六一〇九三二 愛知県春日井市松河町五一九一三  
電話 〇五六八二一六一〇  
<https://www.city.kasugai.jp/shiteisu/bunka/fofu/index.html>

● JR名古屋駅からJR中央線勝川駅下車、タクシー10分 徒歩30分  
● 名二環外回りは松河ICから3分 内回りは小幡ICから5分  
● JR中央線大曾駅からゆとりーとラインで川村駅下車、徒歩10分  
● JR中央線勝川駅または春日井駅からかすがいシティバス南部線で  
● JR勝川駅発車時刻 9時40分・12時00分・14時15分  
● JR春日井駅南口発車時刻 11時18分・13時33分・15時53分

- 1 萩原冬珉
- 2 桑原翠邦
- 3 大池晴嵐
- 4 藤岡保子
- 5 清水比庵
- 6 林 春月